

# 社会安全研究科

## 2.DPを含むアセスメント結果の活用

方法・指標	実施時期	対象年次	結果の活用
成績評価	毎学期末 (9月、3月)	各年次	成績判定、個別指導
成績分布	毎学期末 (9月、3月)	各年次	大学院委員会でカリキュラムの問題の有無の確認(PDCA)に活用。
授業アンケート	年2回	各年次	DP1～DP3の獲得状況の把握、授業担当者の自己点検・評価に活用。
入学時調査	入学時	M1年次、 D1年次	DP1～DP3の獲得状況の把握、教授会研究科委員会でカリキュラムの問題の有無の確認(PDCA)に活用。
修了時調査	修了時	M2年次、 D3年次	DP1～DP3の獲得状況の把握、教授会でカリキュラムの問題の有無の確認(PDCA)に活用。
授業・学生生活に関する学生アンケート	年1回	各年次	授業学習の実態把握、研究科委員会でカリキュラムの問題の有無の確認(PDCA)に活用。
修士論文中間発表会	4月中	各年次	DP3の獲得状況の把握。
修士論文評価	学期末 (3月または9月)	M2年次	DP2、DP3の獲得状況の把握。
修士論文発表会	学期末 (3月または9月)	M2年次	DP2、DP3の獲得状況の把握。
博士論文中間発表会	4月中	D2年次、 D3年次 (課程在籍中2回)	DP2、DP3の獲得状況の把握。
博士論文評価	学期末 (3月または9月)	D3年次	DP2、DP3の獲得状況の把握。
博士論文公聴会	学期末 (3月または9月)	D3年次	DP3の獲得状況の把握。
副指導演習での評価	博士課程 (前期課程)	M各年次	DP1、DP2の獲得状況の把握。
研究計画の内容確認と承認	年度当初	各年次	DP2の獲得状況の把握。
「社会安全学セミナー」「PDMセミナー」への参加状況の把握	随時	各年次	DP3の獲得状況の把握。